

## 平成 29 年度 第 2 回長野市総合計画審議会 会議録

日 時：平成 29 年 9 月 6 日（水） 午後 2 時から

場 所：講堂（第二庁舎 10 階）

出席者：委 員/ 三浦会長、池田委員、上野委員、碓井委員、金井委員、川北委員、白石委員、滝沢委員、寺内委員、堀江委員、本間委員、増山委員、山浦委員  
長野市/ 久保田総務部長、増田企画政策部長、平野財政部長、竹内地域・市民生活部長、竹内保健福祉部長、上杉こども未来部長、井上環境部長、高橋商工観光部長、倉石文化スポーツ振興部長、西島農林部長、島田建設部長、上平都市整備部長、横地会計局長、松本教育次長（行政）、熊谷教育次長（教育）、戸谷上下水道局長、込山消防局長、杉田危機管理防災監  
事務局/（企画課） 倉島次長、堀内主幹、佐久間係長、宮坂主査、山口主査、酒井主査、白澤主査、小林主査

（人口増推進課）長谷部課長、川上主幹、関谷係長、甲田主査

### 1 開会

（事務局）

定刻になりましたので、これより今年度 2 回目の長野市総合計画審議会を開会いたします。

企画課の堀内です。よろしくお願いいたします。

本日の資料は、事前にお送りいたしました、次第、資料 1 が 1-1 と 1-2、資料 2 が 2-1 から 2-4、資料 3 が 3-1 と 3-2 と冊子の総合計画児童版となりますので、ご確認をお願いします。

また、本日は園原副会長、塚原委員、藤森委員、柳沢委員、山口委員からご欠席のご連絡をいただいておりますのでご報告いたします。

それでは三浦会長からごあいさつをお願いします。

### 2 会長あいさつ

（三浦会長）

皆さんこんにちは。

季節は夏を過ぎて秋に入ってきましたが、比較的長野は穏やかな天気であったと思います。明るい長野市がより良くなりますように、今日も審議をお願いいたします。資料がたくさんある中ですが、午後 3 時半ごろまでには終わらせたいということですので、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 3 議事

(事務局)

それでは、審議に移らせていただきますが、議長につきましては、三浦会長にお願いします。

(三浦会長)

それでは、議事に入ります。総合計画関連が2つありますので、議事の(1)の第四次総合計画 後期基本計画の評価と、(2)の第五次総合計画 前期基本計画の指標について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

企画課の倉島でございます。それでは第四次総合計画後期基本計画の評価、第五次総合計画前期基本計画の指標について説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

以上で説明を終わります。

(三浦会長)

第四次の評価を受けて第五次の策定をしましたが、第四次と第五次の相関関係についての説明がありました。

来年度に向けてご意見やご提案があればお願いします。

私が気になったのは、アンケート指標で「環境や体制に関する評価」と「市民の実践状況」のベクトルが逆になっているものがあることです。例えば17ページの2-1-1の「環境や体制に関する評価」の「子どもを産み育てやすい地域である」では肯定的回答の割合が減っているのに対して、「回答者の実践状況」の「子育てをしている家庭を温かく見守り、必要な時には手助けしている」では肯定的回答の割合が増えています。このばらつきについてはどのように考えていますか。

(事務局)

ご指摘のとおり数値にかい離がありますが、個人の思いと環境づくりは必ずしも一致するとは言えないと考えています。環境と個人の思いがイコールになれば一番ですが、自分は実践しているが環境はそうっていないと考える人が多いと思います。

(三浦会長)

ありがとうございました。ご意見が他に無いようですので、この方向で進めて行くということでお願いします。

(事務局)

ありがとうございました。来年度予算も含めて進めてまいります。

(三浦会長)

では、議事(3)の、まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗及び改定について事務局から説明してください。

(長谷部人口増推進課長)

長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗について説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

以上が進捗状況の説明でございます。

(三浦会長)

ご質問等はございますか。

作業部会の時も質問しましたが、長野市から毎年何人くらいの学生が大学の進学で市外に出ていますか。4年生まで合わせるとかなりの数になると思いますが、データは取っていますか。

(長谷部人口増推進課長)

学校基本調査のよりますと、高校を卒業する学生が毎年約3,500人で、その内進学する学生が1,800人から1,900人います。その内県外に進学する学生は1,300人から1,400人ということです。

(三浦会長)

結局その子どもたちは就職の時には長野市に戻ってきているのか、戻ってきていないのならどのように取り組んでいくべきなのか、データをしっかり押さえていかないと、ただイベントをやっただけになってしまうのではないのでしょうか。

(長谷部人口増推進課長)

ご指摘のとおり、いくらイベントをやっても学生に届かなければ意味がありません。

実際首都圏に出してしまうと、長野市の情報はほとんど入ってこないというのが現状です。そこで、幼少の時代から郷土愛を育成すること、就職活動中は有効な情報を提供すること、長野市と学生の間を親に取り持ってもらうこと、無料通話アプリのラインを利用している人が多いのでラインで情報を提供する、ということを新年度予算に向けて考えています。

(三浦会長)

ありがとうございました。他にご意見がなければ、この実績を踏まえてどう改定していくかについてご説明をお願いします。

(長谷部人口増推進課長)

長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定についてご説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

改定に関する説明は以上です。

(三浦会長)

具体的な修正案をお示しいただきました。ご意見等ございますでしょうか。

無いようですので、本日の議事（１）から（３）までについてはお示しいただいた方向で進めていくということをお願いします。

それでは次第４のその他について（１）と（２）の２つを続けて事務局から説明してください。

#### **４ その他**

(事務局)

第五次長野市総合計画前期基本計画の児童版及び生徒版についてと、総合計画冊子の表紙デザインの使用についてご説明いたします。

— 資料に基づき説明 —

以上で説明を終わります。

(三浦会長)

児童版、生徒版分かりやすくまとめていただいたと思います。ロゴについては皆さん

に使用していただけるようになってきているとのことです。ご意見等はございますか。

(川北委員)

学校での活用をしてもらうということでしたが、実際どのように活用したかについてや、成果についてフィードバックを受ける予定はありますか。

(事務局)

どのようにしたら活用してもらえるか教育委員会とも相談して作成したので、結果については教育委員会を通じて聞いてみたいと思います。

(本間委員)

他の自治体と比べてみても良くできていると思います。せっかくなので、使い方についてももう少し工夫をしてほしいと思います。例えば市立図書館の新刊コーナーに置くとか、特別なスペースを作って市長のコメント付きで紹介するとか、多くの方が手に取ってくれるような工夫を検討してほしいと思います。

(事務局)

ありがとうございました。検討いたします。

(三浦会長)

生徒版でも、例えば地区ごとに高卒が何人いて卒業後はどうなっているかについては分からないので、中学生くらいから長野市について真剣に考えてもらえるようなデータを載せてもいいかと思います。

(事務局)

地区別を年代別に分けるというのは必要性があると思いますので、検討したいと思います。

(三浦会長)

統計データといっても、最近はプライバシーの問題があつて難しいところもあると思いますが、色々なデータを出してもらえば分かりやすいと思います。

(金井委員)

以前ダイジェスト版を作って周知してほしいということを申し上げましたが、進捗状況はどうなっていますか。

(事務局)

概要版を作成しまして、出前講座では概要版を使って説明しております。

(金井委員)

総合計画に沿って児童版や生徒版を作ったということですが、児童版はアンケートから項目を拾っていて、総合計画との一貫性がないように思います。

(事務局)

児童版は6年生の社会科見学の時期を対象に作成しました。その上で、どうすれば活用してもらえるかということをお教育委員会と相談して、長野市から小学生向けに色々な資料が出ている中で、重複しないように使い分けをしていこうということになりまして、小学生に身近に感じてもらえるような行政の仕組みなどをテーマに、長野市を知ってもらってから社会科見学に行ってもらいたいという考えで作成しました。ご理解いただきたいと思います。

(本間委員)

せっかく冊子もできたので、メッセージの発信についても考えてほしいと思います。民間では、経営方針が決まると経営者から全社員や株主にメッセージを送ります。自治体で考えれば、全職員、議会、市民に対してメッセージを伝える必要があると思います。難しいかもしれませんが、外国人に対しても伝えるのなら、英語版や中国語版もあった方がいいかもしれません。今後の検討課題として考えてほしいと思います。

(三浦会長)

ぜひ参考にしてほしいと思います。

それでは、予定時刻より早いですが議事を終了いたします。

## 5 閉会

(事務局)

お疲れ様でした。

事務局から次回の日程について申し上げます。今回は、来年の3月末頃を予定しています。詳しい日程は未定ですので、できるだけ早くご案内させていただきます。

では、以上をもちまして、閉会いたします。ありがとうございました。